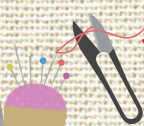




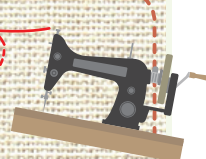
編集・発行 湘南希望の郷
〒252-0825 藤沢市瀬郷 1003
TEL0466-48-4500

Index

- 縫い物はおまかせあれ P1
- 僕と俳句との出会い P2
- せせらぎ会・希望のバトン P3
- 行事予定・編集後記 P4



縫い物はおまかせあれ



縫製ボランティアかわうそさん

希望の郷の生活のいろいろな面を支えてくださるボランティアさんの中でも、「かわうそ縫製」さんは、ボランティアスクールの第1期生で、昭和64年の頃から約30年もの間この縫製活動やシャツ交換などをお手伝いくださっています。

現在のメンバーは、木所さん、伊藤さん、青沼さん、上野さん、金子さんの5名です。皆さん手先がとても器用な方たちで、洋服のほつれや名前の付け直しなど、いとも簡単そうに直してくださいます。いつもきれいにお直しされた洋服などには、安全面等を考えても、そのご配慮に感謝することばかりです。

今回少しご苦労等のお話を聞かせていただきました。

「一時メンバーが2人になり、お休みができず大変な時もありましたが、使命感から頑張ることができ良かったと思っています。あとは、ミシンのご機嫌が悪いときは時間ばかり喰って仕事が進まないこともありました。最近は新しい業務用ミシンでとても楽になりましたが、厚手のものはやはり大変です。利用者さんの愛着を持たれた物をその気持ちに寄り添って修理していきたいという思いです。」

皆さん物作りが大好きで、手作りのボビンケースや刺繍糸ケースなども見せてくださいました。洋裁やお料理もとてもお上手とか。最強メンバーの温かく笑顔が絶えない素敵な「かわうそ」の皆さん、これからもよろしくお願いします。



僕と俳句との出会い

俳句八作（お題：夏の花）

- 1 向日葵の種が東風にはご馳走や
- 2 朝顔の花が同じて今朝の雨
- 3 セタの短冊かざして笹の葉や
- 4 夢に仏桑花持す美女の壁
※「仏桑花」とは「ハイビスカス」の別名
- 5 満開ふき雲花争の美しさ
- 6 しつとりと百合の花咲く丘の上
- 7 夕顔の花咲く宵の月夜かな
- 8 置れる夜月下美人の清見水



高橋 伸

僕は三ッ境養護学校時代に「俳句かるた」をよく読み、学習していました。特に松尾芭蕉や小林一茶などの江戸時代の俳人の俳句をよく読みました。

その後、ワークに入り、俳句からは遠ざかっていましたが、ここに入って、45歳～50歳に入り、再び俳句に興味を持ち始めました。今は亡き父も俳句が少し好きで、僕もその影響を受けたのかもしれませんが、俳句には趣きがあり春夏秋冬、または新年

の自然や事柄などを表現できる日本独特の良い文学だと思っています。

今、世の中も俳句がちょっとしたブームになり、TBSの木曜夜7時の「プレバト!!」やNHK・Eテレの日曜朝6時35分の「NHK俳句」と「俳句咲く咲く」が大好きで毎週録画して見えています。特に「プレバト!!」。MCのダウタウンの浜田雅功と俳人の夏井いつき先生の面白いフレーズがユニークで、ゲストのランキング形式で楽しい。色んなポイントや作り方が学べるのいいところです。

俳句の作り方は季語を1つ入れ、見たものや思ったことをそのまま詠むか、発想を飛ばしてひねりを付けて詠むかで五・七・五の音、それ以外の十七音に綴って詩を書くように作るものです。僕の好きな俳句は「夏草や兵どもが夢の跡 芭蕉」。皆さんもぜひ俳句作りに挑戦してみてください。

寿の集い

9月18日（水）に65歳以上の方17名を主賓とした敬老の日をお祝いする寿の会が開催されました。毎年お越しくださる「邦楽同好会 すみれ会」の方々のバラエティに富んだ演奏をはじめ、腹話術でおなじみになった「ケンちゃん」の登場には、入居者のみなさんから一斉に明るい笑い声と共に満面の笑顔がこぼれました。花笠音頭が流れると、飛び入りで施設長や入居者さんも花笠を持って踊りだす場面もあり、観客の皆さんからそれは大きな拍手が沸き起こりました。

1時間という短い時間ではありますが、毎年楽しみにしている季節行事です。ステージに並ぶ主賓のみなさんには「これからも健康で過ごして下さいね」と心より思うのでした。



ハロウィン

この頃ハロウィンは、町なかにも可愛い仮装をした子供を見かけることが増えました。

いろいろな説などに興味がなくとも、可愛い格好と美味しいお菓子だけでも楽しい1日になりそうです。郷では、カボチャのコース料理のようですよ！



せせらぎ会だより



十月(神無月)、いよいよ秋もたけなわ

9月18日。湘南希望の郷に於いて、敬老の日のイベント「寿の集い」が開催されました。今回の主賓には、岩田愛子さん(87歳)を筆頭に17名の住人を迎え、五十嵐理事長と小田嶋施設長に見守られての楽しいプログラムが催されました。ボランティアグループ「邦楽研究会・すみれ会」の皆様による演奏発表と、おなじみの和楽器の伴奏による歌や踊り等・・・果ては、腹話術の人形まで飛び入り参加しての会場は大いに盛り上がりしました。

今回、主賓の立場での参加になりました。この紙面を借りて、あらためて感謝御礼を申し上げます。また、この行事の企画・準備に奔走されたスタッフの皆様、ご苦労さまでした。

思い起こせば、開所以来33年の長い道程を歩ん

で来た湘南希望の郷。過去に於いては、施設無用論が独り歩きする風潮の中で、それでも必要善の旗を掲げて施設改革の先陣を切り拓いて来た新進気鋭の施設が、今や住人ファーストの良き伝統を誇る施設として、その存在意義が高く評価されるに至りました。ただ一方で、現在の少子高齢化社会にあって、私達をとりまく環境は決して楽観視できるものではありません。いずこの事業所も人手不足・人材難が喫緊の課題としてクローズアップされています。対岸の火種が強風に煽られる前に消火対策を講じたいものです。私自身、高齢者の仲間入りをし、又、ここで暮らす生活者として、あたりまえの日常が、実に多くの人々の善意に支えられて来た事を、あらためて痛感するしだいです。

今、この事を肝に銘じた脳裏に、吉田拓郎の歌がよぎりました。

私は今日まで生きてみました。私は今日まで生きてみました。そして今、私は思っています。明日からも、こうして生きて行くだらうと。

文責:自治会(K.I)

家族部会10.11月の行事予定

10月7日(月) 10:30～12:00 家族部会定例会 ライフ湘南
11月23日(土) 9:30～ 文化祭



希

望

の

バ

ト

ン



やりたがりの私と希望通信

希望の郷事務担当 鈴木 真由美

私は、若い頃よりずーっと事務員を生業としてきました。これが結構気に入っている職種で、正確に迅速にという課題に挑戦しつつ、人見知り(?)だった部分も克服し、自分磨きをしている気になれていることが大きいのです。性格は熱しやすいタイプで、気になると何でもやってみたくなり、趣味の範囲はレザークラフト・グラスリッセンを筆頭に手芸や読書や映画鑑賞などには結構時間を費やしました。あまり本格的になるわけではないので、上等なうんちくを言えるわけではないですが、話題には少し幅を持つことができるかと思い、ちょっとした自己満足に浸っています。こんな知りたがりやりたがりの私に希望通信のお仕事が来た時、少し嬉しく思いました。書くことが好きです

し、昔お世話になった会社の社内報担当の経験もあったので、皆さんの日常をお伝えすることの意義をしっかりと受け止めていきたいと思っています。そういいながら毎月の締め切り日にあたふたしている現状がありますが、皆様の応援の言葉をいただくと、私はもちろん、編集担当の活力になるので今後もぜひご覧いただいて、ご意見ご要望などをお寄せいただけたらとお願いするところです。

今回から新企画で、職員さんたちに毎月バトンリレーで楽しいお話をお聞かせいただくということになりました。題して「希望のバトン」。というわけで、今回は元同僚の事務管理部長の森さんへバトンタッチします。

希望寄席 行ってきました



今年も9月13日湘南台市民シアターにて、希望寄席が開催されました。希望の郷からも7名の住人さんが大好きな落語を聞きに出かけました。

前座では、テレビにもよく出演しているウクレレ漫談のぴろきや落語家の柳家わさびなどの演目もあり、見慣れた顔ぶれに会場はにぎやかな笑顔に包まれました。オオトリは三遊亭兼好で、希望寄席では2回目の出演となります。いつもながらぐんぐんと人を引き寄せる楽しい話に夢中で聞き入って、あっという間の2時間でした。

献立委員会



毎月第3または第4の水曜日、献立委員会の日として入居者の皆さんから、リクエストはもちろん、食事のいろいろな感想を聞かせていただいています。

毎回必ず参加してくれる方もいれば、ふらっと立ち寄ってリクエストだけ言って行く方、時にはショート利用者さんも顔を見せてくれます。

8月の委員会では、9月分鳥取県のご当地料理「ばばあの甘酢あんかけ」という紹介に「ばばあ」という魚の名前が楽しいと、大盛り上がりで、どんな料理かと一段と楽しみになりました。毎月ご意見ご要望に沿えるよう、美味しく楽しいお料理をお届けしていきます。

ばばあ（タナカゲンゲ）



◆10月の予定◆



健康課より

藤沢病院 石井Dr.来診

3日(木)

厚誠会歯科検診

1日(火)8日(火)
15日(火)29日(火)

御所見病院 安田Dr.来診

9日(水)23日(水)

行事

ローリングバレー体育館練習 9日(金)

秋期健康診断 16日(水)

御所見文化祭 19日(土)

住人生活会議 31日(木)



朝、窓を開けると透き通るような涼しい空気が部屋に入り込んできて、身体全体で快適で小さな幸福感を感じます。涼しくなるとなんだかあちこち行きたい場所が頭の中をよぎり、最近自動車免許を取得した息子の練習がてら、高速道路を走ってドライブにいかうかと家族会議を始めました。(T・Y)